

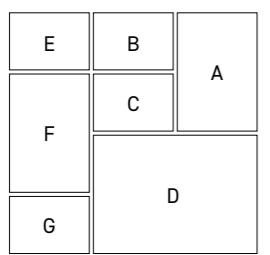
料理を 楽しむ 暮らし

日々の暮らしにとって「食」はとても大切なものです。

ヤマサハウスでは家族の食事をつくる料理時間も、お客様の幸せなひとときであつてほしいと願っています。今回は、ご自宅で料理教室を主宰する夢を叶えたお客様と、ご家族で料理を樂めるようキッチンが主役となるリノベーションを行つ

たお客様の暮らしをご紹介します。使い勝手抜群のキッチンや家事動線、こだわりの収納、間取りなど、家づくりのヒントが満載！ また、フードスタイルリストにおしゃれで便利なキッチンツールもピックアップしていただきました。料理を通して、さらに豊かで楽しい時間をお過ごしください。





- A キッチン背面の棚は、使用頻度の高いものを置いて見せる収納に。
- B 洗面台は大きなボウルをセレクトし、手をきれいに洗いやすく。
- C お菓子づくりが上手な娘さんがつくったお菓子。
- D 料理教室の生徒さんにも人気メニューの焼売と薬膳スープは絶品！
- E 自家菜園を楽しむお庭。採れたての野菜を料理に使用することも。
- F ガス台下はオープン棚。オーダーメイドならではの便利な仕様。
- G キッチンからダイニング、リビングまでは広々としたワンフロア。



2017年、「家を建てたい」という思いのもと東京から鹿児島へリターンし、2019年に自宅が完成したことで薬膳料理家として独立したお客様。「家づくりは料理教室を開くことが前提で、『キッチンがメインの家』というテーマは決まっていました」。

キッチンは寸法も棚のつくりもすべて詳細にオーダーしたオリジナル。「さまざまな料理に関する現場を経験してきたので、自分が動きやすく生徒さんも使いやすいキッチンを目指しました」。ガス台下の収納棚は扉のないオープンタイプで、フライパンなどが出し入れしやすいプロ仕様。生活感の出るパントリーには扉をつけて見えないようにするなど、仕事と暮らしとのバランスも計算されています。また、洗面台やトイレも生徒さんが使いやすい位置に配置しました。

完成したキッチンは「イメージ通りで使いやすく、マイナスなところはひとつもなくて」とお客様。想定外のことと言えば、「娘が週末ごとに料理やお菓子づくりを楽しんでいるんです」とのことで、プロ顔負けのクッキーやパンなどをつくって振る舞つてくれるそうです。「狭いキッチンのときは創作意欲が湧かなかつたのですが、今は大好きな空間にのびています。『狭いキッチンに立つて一日中キッチンに立つて、一日中キッチンに立つて一日中キッチンに立つて』。収納スペースが多くなったことで調理器具や機材を増やすことができ、料理の幅も広がってストレスを感じることがないと言います。今後の夢や目標を尋ねると「おばあちゃんになつてもマイペースに薬膳の料理教室を続けていけたらうれしいですね」と語ってくれました。

料理教室と暮らしのバランスを計算した家づくり

イメージ通りのキッチンは大好きな空間に

暮らしと料理教室、どちらも快適な夢を叶える家づくり

Family data
ご夫婦 + お子様 1人